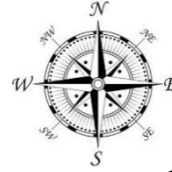


羅針盤



太秦中学校
進路指導部
2月 3日 No.161
松田成司

本日は節分です！

本日は、節分です。節分とは、「季節を分ける」という意味があり、ここから春がはじまるという意味があります。

それぞれのおうちで、どんなことをされるのかは、違うと思いますが、新たな気持ちで、新しい季節を迎えてほしいと思います。

さて、昨日、京都府公立高校前期選抜一括出願に行ってきました。京都市・乙訓地域においては、校長先生が行っていただきました。口丹地域は先生が行って来ました。口丹地域の集合場所は、JR 園部駅近くの、京都府園部総合庁舎で行われました。先生は JR を使って行きました。園部駅に降りたとき、周りには、うっすらと雪が積もっていました。

昨日の夜に降った雪のようでした。会場に入ると口丹地域の中学校の先生方が 20 人ぐらいおられ、高校側が 6 つのブースに分かれておられました。みなさんが書いた願書を封筒に入れ、各高校に出願しました。今のところ、高校からの電話はなかったので、みなさんの書いた願書は無事受理されたものだと思います。次は、来週の月曜日に受験票をもらってくるので、それまでお待ちください。

先週行われた面接練習を受けて、欠席した人や、もう一度やりなおしする人、学級閉鎖で受けられなかった人を対象に、本日で明日でもう一度、面接練習を校長先生がしていただけます。

みなさんも、もう一度、誰かと面接の練習をしましたか？先生が担当したところで、完ぺきだったという人は、ほとんどいませんでした。しっかりと、復習をしておいてください。また、新型コロナウイルス感染症の感染者が増えてきたことから、急遽、面接試験がなくなった高校が出てきていて、「やったあ」と喜んでいる人もいるかもしれませんが、長い人生のうち、みなさんは就職すると思います。その時には、必ずと言っていいほど、「面接試験」があります。そのためにも、今回のような練習は大切です。しっかりと復習をしておいてください。

本日の 6 限目に、公立中期選抜の願書の清書をしてもらいます。今回は、私立高校を推薦、専願での受験を考えている人は、そちらで頑張っているのだから、それ以外の人に記入してもらおうと思います。よろしくお祈りします。この間の下書きのときに訂正してもらったところを注意しながら、まずは鉛筆で下書きをして、そのあとをボールペンでていねいに書いていってください。その後、ボールペンが乾いてから、消しゴムでていねいに鉛筆の跡を消してください。私学併願の結果や、公立前期選抜の結果を見てから、高校名を考える人は、その部分は鉛筆書きのままでもいいです。あとは、おうちに持って帰って、保護者の方に、保護者欄の記入をしてもらってください。

